

第2回 いきいきプラン八王子推進委員会

日 時 平成23年9月27日(火) 午後1時30分
会 場 八王子市役所702会議室

日 程

1. 委員長あいさつ

2. 議題

(1) 平成23年度計画実施状況(平成23年8月末日時点)について 資料1

3. その他

<地域福祉活動計画>

平成23年計画実施状況(概要版)※平成23年8月末日時点

No	行動項目	行動内容	計画内容				平成23年度具体的な行動内容 (年度別活動が達成された状態、具体的な取組計画)	取り組んだ内容(平成23年8月時点)
			H22	H23	H24	H25		
1	住民懇談会の開催	住民懇談会の開催	3ヶ所×2回	6ヶ所×2回	12ヶ所×2回	24ヶ所×2回	6か所 12回開催 ・北部圏域での継続的な取り組み ・その他圏域での実施	別紙1のとおり
2	サロン活動の拡充	高齢者サロン活動・子育てサロン活動の拡充、障害者サロンの検討・実施	80ヶ所	90ヶ所	100ヶ所	110ヶ所	サロン数:90か所 ・新規立ち上げ相談・支援 ・サロン支援金の交付	サロン数:92か所 高齢者78(うち今年度新規4)・子育て14(うち今年度新規2) ・新規立ち上げ相談・支援(継続)・・・複数個所で相談・支援を行い、9月に本町および鹿島で新規立ち上げへ ・サロン支援金の交付・・・高齢者78・子育て12団体交付済み
3	サロン活動の拡充	サロン活動連絡会の設置	検討	検討・開催	開催	開催	連絡会設置に向け検討し、設置する 高齢者サロン ・包括支援センターエリアごとにサロン交流会の実施 ・全体交流会の実施 子育てサロン ・全体交流会の実施 連絡会の設置	高齢者サロン ・包括支援センターエリアごとにサロン交流会の実施 ・・・6/30長房地域サロン8団体交流会の実施 包括長房より2名参加あり(於:長房ふれあい館) 子育てサロン ・全体交流会の実施・・・8/30実施。9団体参加あり (於:ボランティアセンター)
4	サロン活動の拡充	ひとりぐらし高齢者昼食交流会	実施	実施	充実	充実	民生委員・児童委員協議会20地区・27会場で実施し、次年度以降の実施方法を民協と検討する ・実施(20地区27会場) ・アンケート実施 ・今後の実施方法について民協と意見交換	
5	小地域福祉活動の活性化	支えあいの仕組みづくりの検討	先進地域との情報交換実施	マニュアルづくり	啓発	啓発	仕組みづくりのためのマニュアル作成 ・マニュアル作りに向けて先進地区相互の意見交換 ・マニュアルの作成	
6	小地域福祉活動の活性化	ビジネス手法を取り入れた地域活動活性化の検討	検討	実施	充実	充実	調査研究・検討の継続 ・法政大学、多摩信用金庫、市民活動支援センター等と引き続きの検討する	
7	地域福祉活動担い手講座などの開催	地域福祉活動入門講座の開催	検討	開催	開催	開催	講座の開催 ・講座のプログラムの検討 ・講師の依頼、スケジュール調整、広報等 ・北部圏域での開催	
8	地域福祉活動担い手講座などの開催	テーマ別ボランティア講座の開催	検討	開催	開催	開催	現行講座の継続開催 ・傾聴ボランティア講座の開催 ・精神保健ボランティア講座の開催	・傾聴ボランティア講座の開催 5/12開催 於:由井市民センターみなみ野分館(参加者:67名) 5/19開催 於:加住市民センター(参加者:27名) 5/26開催 於:由木中央市民センター(参加者:55名) ・傾聴ボランティアスキルアップ講座開催予定・・・上記受講者を対象に、施設実習を含む講座を10・11月に開催予定
9	地域福祉活動担い手講座などの開催	世代別ボランティア講座の開催	検討	開催	開催	開催	現行講座の継続開催 ・青年ボランティア体験学習の開催	・青年ボランティア体験活動・・・7/23から8/31の間実施(活動者数:167名 活動延日数:787日)
10	地域福祉活動担い手講座などの開催	サロン活動担い手養成講座の開催	—	検討	開催	開催	サロン交流会を継続実施し、連絡会設置の共通認識を得る ・23年度、連絡会組織を立ち上げ、講座内容の検討を	
11	地域福祉活動のコーディネート機能の充実	ボランティアリーダー養成講座の開催	検討・開催	開催	開催	開催	2回開催 ・リーダー養成講座	・ボランティア地区リーダー会・・・6/22開催 於:ボランティアセンター(参加者:25名) 内容「相馬市災害ボランティアセンター活動報告」 事務連絡「地区ボランティア活動助成金について」

No	行動項目	行動内容	計画内容				平成23年度具体的な行動内容 (年度別活動が達成された状態、具体的な取組計画)	取り組んだ内容(平成23年8月時点)
			H22	H23	H24	H25		
12	地域福祉活動のコーディネート機能の充実	地域福祉活動コーディネートの充実	人材の発掘・育成	充実	充実	充実	人材の発掘・育成 ・リーダー養成講座 ・講座のプログラムの検討 ・講師の依頼、スケジュール調整、広報等 ・北部圏域町会自治会、ボランティアグループ等との協議継続	
13	見守り・相談機能の充実	よろず相談の開催	—	検討	年6回開催	年12回開催	内容の検討 ・北部圏域での実施方法について検討	
14	防災への取組	防災福祉マップづくり	—	検討	実施	実施	住民懇談会のテーマとして検討 ・北部圏域における防災の取り組み内容を調査するとともに、東日本大震災をテーマに懇談を検討	
15	防災への取組	地域防災訓練の開催	—	検討	実施	実施	住民懇談会のテーマとして検討 ・八王子市総合防災訓練への参加	
16	災害時支援	災害時支援ボランティアコーディネーターの育成	継続	継続	継続	継続	研修会の開催 ・八王子市総合防災訓練への参加 ・研修会の開催	・研修会の開催・・・9/17災害ボランティアコーディネータ研修の開催 於:ボランティアセンター(参加者:28名) 内容「相馬市災害ボランティアセンター活動報告」 「災害対応カードゲーム クロスロード」 ・八王子市総合防災訓練への参加・・・10/2開催予定。災害ボランティアコーディネーターに呼びかけ、職員と共に参加予定

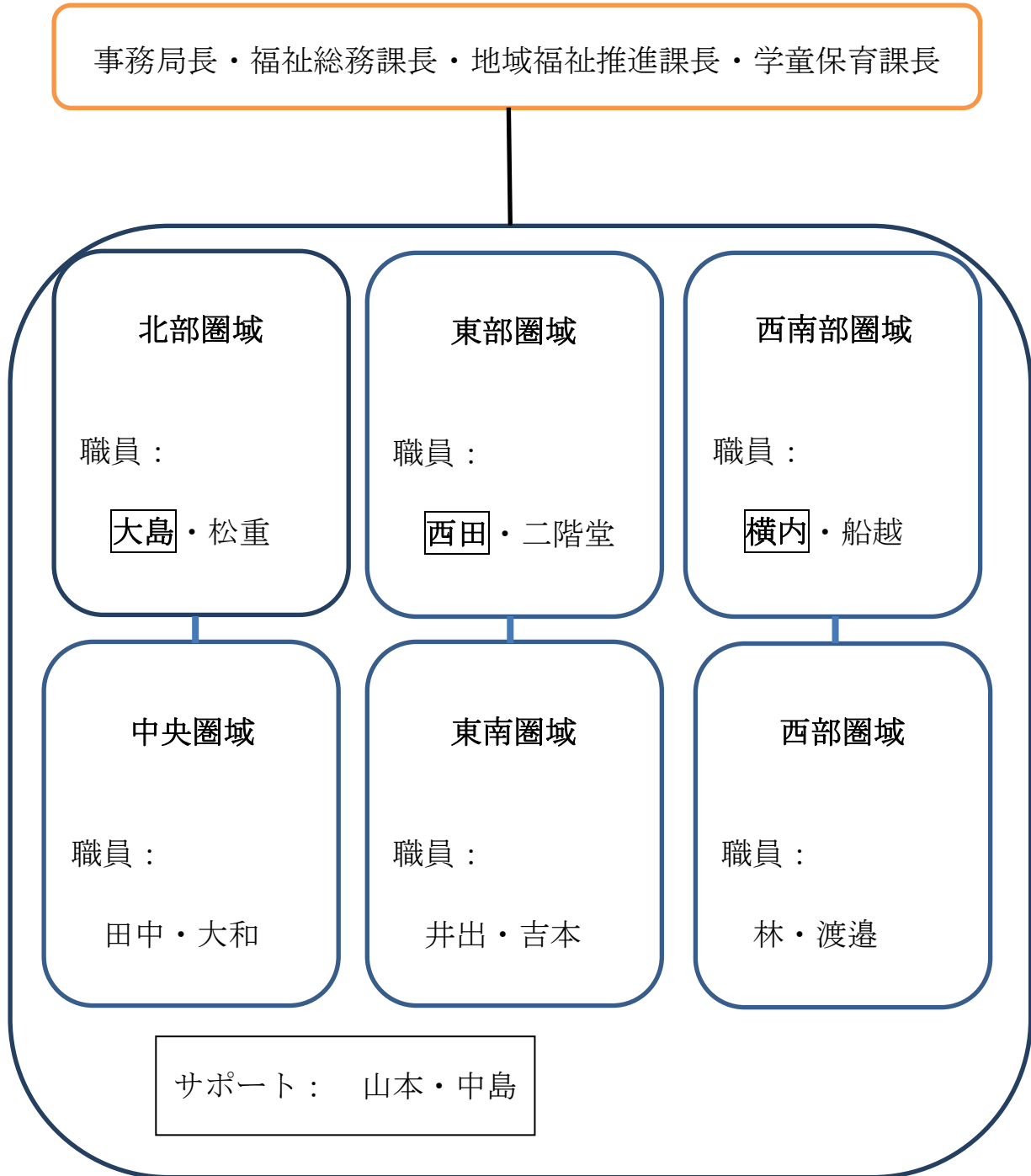
<社協発展・強化計画>

17	社協会員制度	協会会費を徴収した地域圏に一定割合を還元	検討・規程整備	実施(2地区)	実施(4地区)	協会会費の用途を見えやすくし、市民にとって理解されやすい・加入しやすい会費制度づくり ・理解されやすく加入しやすい会費制度に向け事務局レベルで準備 ・必要に応じて外部委員による委員会の設置・運営 ・具体的な推進方法、体制や影響の検討	住民協への助成方法を変更した。(還元率:会費の15%)
18	社協会員制度	団体及び企業会員区分の新設	検討・規程整備	実施(H22対比、10%増)		団体・企業協会会費制度づくり ・理解されやすく・効果がある・加入しやすい法人会員制度に向け事務局レベルで準備 ・必要に応じて外部委員による委員会の設置・運営 ・具体的な推進方法、体制や影響の検討 ・関係団体等の調整	市内2500企業・団体に会費依頼のチラシを送付した。
19	理事会・評議員会のあり方	新任理事・評議員への研修体系の確立	検討・研修体制整備・実施	充実		自立した経営体制や市民ニーズに則した運営体制づくり ・評議員の改選 ・新任評議員の新任研修開催	改正時研修会を実施した。
20	理事会・評議員会のあり方	議論の活性化	検討・実施	充実		自立した経営体制や市民ニーズに則した運営体制づくり ・評議員会の活性化への取組の検討(事務局段階) ・活性化の検討(三役会・理事会) ・取組の提案、検討(評議員会) ・取組の実施(評議員会)	
21	理事会・評議員会のあり方	理事・評議員会の選出区分や選任数の見直し	検討・関係団体との調整	必要に応じ実施		自立した経営体制や市民ニーズに則した運営体制づくり ・次期役員改選に向け検討	

No	行動項目	行動内容	計画内容				平成23年度具体的な行動内容 (年度別活動が達成された状態、具体的な取組計画)	取り組んだ内容(平成23年8月時点)
			H22	H23	H24	H25		
22	理事会・評議員会のあり方	経営管理理事の見直し	検討・関係団体との調整	必要に応じ実施			自立した経営体制づくり ・自立した経営体制づくりの検証(事務局段階において他地区の状況把握や検証) ・必要に応じて八王子市と協議 ・必要に応じて予算要望	
23	部会・委員会等のあり方	地域福祉推進協議会の設置や部会の再編	検討・規程整備	開催(2地区)	開催(4地区)		地域福祉推進協議会準備委員会の発足 ・拠点の確保に向けた検討 ・北部圏域内の町会自治会等の団体と協議 ・地域福祉推進協議会準備委員会の発足	別紙1のとおり
24	指定管理者制度への対応	本会における指定管理者制度受託のあり方検討委員会の新設	検討・規程整備	設置答申(恩方・長房)	実施		検討委員会の発足準備 ・制度の検証・検討課題の整理 ・情報収集	
25	新たな事務局体制	事務局体制の改編及び現行事業の見直し	検討・規程整備・実施(地域福祉推進課設置)	充実			既存の現行事業の見直し、改善、改革及び統廃合 ・現行事業の見直し、改善、改革、統廃合	
26	新たな事務局体制	コミュニティソーシャルワーカーの任命	実施(モデル地区)	実施(1地区)	実施(4地区)	充実	必要に応じてコミュニティソーシャルワーカーを任命 ・必要に応じてコミュニティソーシャルワーカーを任命	別紙1のとおり
27	新たな事務局体制	地域福祉活動推進員の配置	検討・実施(モデル地区)	実施(1地区)	実施(4地区)	充実	具体的検討と配置 ・リーダー養成講座 ・講座のプログラムの検討 ・講師の依頼、スケジュール調整、広報等 ・北部圏域での開催 ・北部圏域町会自治会、ボランティアグループ等との協議継続	
28	権利を擁護する体制の確立	権利擁護(含む成年後見支援)センターの設置	検討・規定整備・設置・実施	充実			権利擁護センター設置 ・八王子市と協議	
29	権利を擁護する体制の確立	後見監督業務の実施	検討	要領等の整備実施	充実		後見監督業務の実施 ・市民後見人のフォローアップ研修の実施 ・市民後見人推薦のための規程整備 ・実施のために規程整備	運営委員会を2回開催し、要領や選任基準を決定した。
30	権利を擁護する体制の確立	他界後の事務支援の検討	検討	必要に応じ実施			他界後の事務支援の検討 ・八王子市と協議	
31	事務局拠点のあり方	拠点のあり方について検討	検討・提案	必要に応じ実施			市民が「相談しやすい」、「利用しやすい」場所に事務局拠点を移設する方向性を打ち出す	
32	人材育成の仕組みづくり	研修制度の充実	検討・整備・実施	充実			全職員が一定の人材育成の方向性に基づく研修体系の整備化・実施 ・社協検討会や各担当内ミーティングの実施 ・昼窓や繁忙期の共同作業の実施 ・担当を超えたOJTの実施 ・効果的な研修体制の体系化検討・実施 ・職員の資格取得の奨励(職免制度の活用) ・職員情報のデータベース作成	
33	人材育成の仕組みづくり	共に育つ職場づくり	検討・整備・実施	充実			共に育つ職場づくりの基礎作り ・社協検討会や各担当内ミーティングの実施 ・昼窓や繁忙期の共同作業の実施 ・担当を超えたOJTの実施	

No	行動項目	行動内容	計画内容				平成23年度具体的な行動内容 (年度別活動が達成された状態、具体的な取組計画)	取り組んだ内容(平成23年8月時点)	
			H22	H23	H24	H25			
34	人材育成の仕組みづくり	人事管理	検討・関係団体との調整	必要に応じ実施			職員の資質向上 ・資質向上につながる研修会等参加支援		
35	財務	「特定寄付制度」「メモリアル寄付」の創設やメニューづくり	検討・整備・実施	充実			寄付者の意向が伝わる寄付制度づくり ・寄付者の意向が伝わる特定寄付制度の実施 ・寄付するきっかけにつながる寄付制度(メモリアル・香典返し)の実施 ・市民等から提供申し出のあった物品や寄付品の福祉施設などへのマッチングの実施 ・寄付のメニュー化や税控除など市民に分かりやすく広報		
36	財務	身近に気軽に寄付・募金できる環境整備	検討・整備・実施	充実			身近に気軽に寄付・募金ができる環境整備 ・寄付者の意向が伝わる特定寄付制度の実施 ・寄付するきっかけにつながる寄付制度(メモリアル・香典返し)の実施 ・市民等から提供申し出のあった物品や寄付品の福祉施設などへのマッチングの実施 ・寄付のメニュー化や税控除など市民に分かりやすく広報 ・市民が主体的に実施する募金活動の支援	被災地を支援するためのボランティアに対して、1人1万円を限度として活動費を助成する制度を創設し、助成金の原資としての寄付金を市民、企業、団体に募っている。 9月16日現在寄付金額 170万2823円。	
37	財務	住民が主体的に募金するシステム構築	検討・関係団体との調整	再構築	充実			赤い羽根共同募金地区配分推せん委員会の開催 ・委員会の開催	
38	財務	事業収入の強化	検討・関係者との調整	必要に応じ実施	充実			本会事業収入の適正価格への移行準備 ・現行の事業収入の現状検討(適正化) ・早急に適正化が必要な事業収入の選定 ・必要に応じて適正化に必要な手続きの検討 ・必要に応じて利害関係者との調整	
39	財務	収益事業の拡大	検討・関係団体への働きかけ	実施			自己財源の確保 ・自販機・証明写真機設置事業の拡大を検討 ・その他、財源確保につながる収益事業の研究 ・必要に応じて実施方法の検討・整備 ・自動販売機設置事業の更新入札準備 ・自動販売機設置事業の更新入札の実施	新規に八王子駅南口総合事務所内に照明写真機を設置した。	
40	財務管理	内部けん制の強化	検討・規程整備	実施	充実			適切な事務執行体制の確立に努め、市民から信頼される社協づくり ・監事による決算監査の実施(5/20) ・不祥事故防止体制の充実 ・事務局内部による中間監査の実施	
41	財務管理	情報公開の強化	検討	実施	充実			透明性の高い社協づくり ・市民の代表者である理事・評議員に詳細な運営状況の情報提供の実施 ・市民に主要な運営状況の情報提供の実施(社協だより・HPなど)	
42	財務管理	トップマネジメント力の強化	検討・関係団体との調整	必要に応じ実施			自立した経営体制づくり ・経営会議である三役会の開催 ・自立した経営体制づくりを事務局レベルで検証(他地区の状況把握や検証) ・必要に応じて八王子と協議 ・必要に応じて予算要望		

平成 23 年 6 月からの社協事務局の体制



平成23年6月～8月

報告書(全体)

日にち	時間	参加会議・イベント名(主催) 場所:	内容および社協の関わり 効果・検討すべきこと等	同席
6/1			圏域担当者の決定	
6/14	18:00 ～ 19:00	職員学習会 場所: ボランティアセンター	テーマ: 今後の計画の進め方について	
7/1	18:00 ～ 19:00	職員学習会 場所: ボランティアセンター	テーマ: 今後の計画の進め方について 第一段階(8月～9月)の目標 : 地域との関係づくり ・地域包括支援センター、民協、町会自治会へのあいさつ まわり 第二段階 (10月～)の目標 : 地域との関係づくり、地域 内の情報収集、住民懇談会 ・ボランティア団体やサロン団体との情報交換、地域内の 社会資源を把握、住民懇談会の開催	
8/9	15:30 ～ 15:45	民生委員児童委員協議会会 長会 場所: 市役所502会議室	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼	
※9/13	13:30 ～ 13:45	町会自治会連合会役員会 場所: 学園都市文化ふれあ い財団コミュニティ振興課 会議室	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼	

日にち	時間	参加会議・イベント名(主催) 場所:	内容および社協の関わり 効果・検討すべきこと等	同席
7/27	18:00 ～ 20:00	「高齢者支え合いのネットワーク左入」運営会議 場所:包括支援センター左入	1.包括支援センターの活動報告 2.被災地の状況とボランティア活動(社協より報告) 3.認知症ケアマップ作製について	参加者20名 (うち包括職員6名)
7/28	17:30 ～ 19:00	加住小中学校地域交流サロンの立ち上げについて(3回目) 場所:加住小中学校	加住小中学校の分校(中学校)を、小中学生と地域の高齢者等、及び杏林大学の学生を交えた地域交流活動を立ち上げる検討会 参加者:加住小中学校副校長、学校コーディネーター1名、学校運営協議会委員(杏林大学准教授)1名、杏林大学准教授1名 10月の第4週水曜日を第1回目の活動として、高齢者を中心に参加を呼びかけ、参加者の意見交換を通じて運営体制や内容等について検討する方針決定。その他、関係団体への経過報告と意見集約を行う	包括左入1名
8/17	19:00 ～ 19:40	第8地区民生委員8月定例会 場所:加住農協	加住小中学校の分校(中学校)を拠点とした地域交流活動の経過説明と協力依頼 出された主な意見:実施主体はどこになるのか 学校放課後教室「すまいる」との関係について承知しているか趣旨は理解できるが、安定的・継続的に活動できるか、民協の役割などまだ明確性に欠けるため、今後協議の必要性有り →9月の学校放課後教室「すまいる」の見学を実施し、活動内容について確認	包括左入1名
8/27	10:00 ～ 17:00	石川市民センターまつり	石川地域住民協議会主催のセンターまつりに参加し、社協、ボランティア活動のPRを実施	

平成23年7月～8月

中央部 圏域

(担当: 田中・大和)

報告書

日にち	時間	参加会議・イベント名(主催) 場所:	内容および社協の関わり 効果・検討すべきこと等	同席
7/22	19:00 ～ 20:00	本町サロンの新規立ち上げ 打合せ 場所: 本町会館	本町の新規サロン立ち上げの打ち合わせ(2回目) 支援金の使途、申請方法、運営方法の助言 方針: 9月を目途に立ち上げる	民生委員1名
8/10	14:00 ～ 15:00	地域包括支援センターゆう ゆう 場所: 同上	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 ・包括の活動状況: 町会等との関係づくりや各種団体との重層的な活動が難しい状況にある。 ・出された主な意見: サロンを軸に活動を広げる手法や団塊世代がいずれ包括の対象世代になるので、何らかの活動に取り込みたい 社協プランを基本に、各エリアのアクションプランを練り地域に入る方法(目的や活動をより明確に)で、共に協力していきたい	包括ゆうゆう1名 包括長沼1名
8/17	18:00 ～ 18:20	第2地区民生委員8月定例会 場所: なか安	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 ・出された主な意見: 特になし	
8/18	13:30 ～ 13:50	第1地区民生委員8月定例会 場所: 元本郷栄和会館	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 ・出された主な意見: 特になし	
8/19	13:30 ～ 13:50	第5地区民生委員8月定例会 場所: 東4丁目会館	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 ・出された主な意見 地域福祉を進める中、行政からの情報開示に制限がある サロン活動の拡充をどう進めるものなのか	
8/19	15:00 ～ 15:20	第6地区民生委員8月定例会 場所: 大和田市民センター	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 ・出された主な意見: 特になし	

日にち	時間	参加会議・イベント名(主催) 場所:	内容および社協の関わり 効果・検討すべきこと等	同席
8/3	14:00 ～ 15:00	サロン見附橋打ち合わせ 場所:コープタウン見附橋集会所	新規サロン立上げ打ち合わせ 運営のポイントや支援金についての説明	
8/15	14:00 ～ 15:00	サロンとちの木打ち合わせ 場所:鹿島らいふねっとMOE	新規サロン立上げ打ち合わせ 運営のポイントや支援金についての説明	
8/17	13:30 ～ 14:15	第19地区民生委員8月定例会 場所:由木東市民センター	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 ・社協が進めるものだから、協力していきたい。	包括堀之内2名
8/17	15:00 ～ 15:45	第18地区民生委員8月定例会 場所:由木中央市民センター	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 出された主な意見:具体的な事例が示されておらず、どこが核になって進めるのか内容がよく分からない。	包括堀之内2名
8/19	10:30 ～ 12:00	地域包括支援センター堀之内 場所:同上	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 ・センター支援会議の他に、包括主催で行っている住民に対する様々なイベントなど一緒に参加できるように声をかけていただいた。 ・地域の情報誌を共同制作するよう提案があった。	包括堀之内1名
8/19	12:15 ～ 12:45	地域包括支援センター南大沢 場所:同上	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 ・包括もまだまだ地域に知られていないと感じているため一緒に地域に出て行ければと思う。	包括南大沢1名
8/19	10:00 ～ 12:00	第20地区民生委員8月定例会 場所:由木中央市民センター	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 出された主な意見:特になし	包括南大沢1名
8/24	14:00 ～ 15:00	サロンとちの木打ち合わせ 場所:鹿島らいふねっとMOE	新規サロン立上げのためのプレオープン開催 打ち合わせ参加メンバーのロコミで集まった方々と今後のサロンについて話しをしながらお茶のみ会を行った。	包括堀之内1名
8/27	18:00 ～ 20:30	地域と学校の連携による 防災訓練 (青少年対策南大沢地区委員会) 場所:南大沢中学校	災害時に備えるため地域と学校が連携して行動することや、学校が避難所となることを想定した防災訓練の実施。 社協として東日本大震災に対応したことについて、内容検討会のなかで発表。	防災課 消防団 PTA など
8/29	14:00 ～ 15:30	地域包括支援センター南大沢 センター支援会議 場所:南大沢保健福祉センター	包括より今年度の予定などについて説明 高齢者支援課より「すこやからいふ」の配布と説明 民生委員より虐待ケースなどについての報告あり	高齢者支援課 2名 民生委員

平成23年7月～8月

東南部 圏域

(担当:井出・吉本)

報告書

日にち	時間	参加会議・イベント名(主催) 場所:	内容および社協の関わり 効果・検討すべきこと等	同席
8/20	10:30 ～ 12:00	子育てサロン打ち合わせ 場所:片倉台自治会	子育てサロン立上げ打ち合わせ 運営のポイントや支援金についての説明 対象を乳幼児だけでなく、学童期の子どもにも広げている ため今後も内容や周知方法を検討していく。	自治会役員約10名
8/20	13:30 ～ 14:15	第16地区民生委員8月定例会 場所:由井市民センター	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 出された主な意見:メニュー化されていないので、具体的に 分かりづらい。民生委員が何をすればいいのか良く分から ない。	包括片倉 3名
8/20	15:00 ～ 15:30	第17地区民生委員8月定例会 場所:北野集会所	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 出された主な意見:社協からの投げかけによるものなの か、こちらから投げかけて進めていくものなのか。	包括堀之内 2名・南大沢1 名・長沼1名
8/30	13:30 ～ 14:30	地域包括支援センター長沼 場所:同上	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 ・センター支援会議などを通して一緒に地域の課題を取り 上げていきたい。	包括長沼 1名
8/30	15:00 ～ 16:00	地域包括支援センター片倉 場所:同上	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 ・地域の課題を話し合う場を一緒に作っていきたい。	包括片倉 1名

平成23年7月～8月

西南部 圏域

(担当:横内・船越)

報告書

日にち	時間	参加会議・イベント名(主催) 場所:	内容および社協の関わり 効果・検討すべきこと等	同席
8/4	10:00 ～ 12:00	地域包括支援センターめじろ地域交流会 場所:めじろ台第1会館	消防署の講演	包括めじろ 2名
8/8	10:00 ～ 12:00	地域包括支援センター長房 場所:同上	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 ・地域に入っていく際には、具体化して説明したほうがよいとお提案があった。 ・H24以降管轄エリアが一部変わる。	包括長房 2名
8/8	13:30 ～ 15:00	地域包括支援センター高尾 場所:同上	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 ・センター支援会議はケア会議を兼ねて、5つのエリアに分けて開催している。 ・館町については、H24以降新規設置包括へ移管される。 ・高尾パークハイツAと三和団地は、市の防災計画のモデル地区になっている。	包括高尾 5名
8/11	13:30 ～ 15:30	地域包括支援センターめじろ 場所:同上	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 ・ボランティア活動が盛んではあるが、地域内の連携が十分とは言えず、今後いかに深めるかが課題である。 ・防災初期対応方法への関心が高いと、包括では捉えている。	包括めじろ 1名
8/16	13:30 ～ 14:00	第12地区民生委員8月定例会 場所:長房市民センター	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 出された主な意見: ・地域の課題は多いので、早く支えあいの仕組みづくりが必要である。早急にスケジュールを示してほしい。 ・町会・住民協との連携も必要。町自連未加入町会は住民協経由で取り込む必要あり。 ・震災後なので、仕組みづくりのチャンスでもある。	包括長房 2名
8/17	15:00 ～ 16:15	第14地区民生委員8月定例会 場所:多摩軽費老人ホーム	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 出された主な意見: ・地域密着を謳うのであれば、職員増員なしでは難しいのでは。	
8/18	13:30 ～ 14:00	第15地区民生委員8月定例会 場所:横山南市民センター	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介	包括めじろ 1名 包括高尾 1名 包括片倉 2名
8/18	13:30 ～ 14:00	第15地区民生委員8月定例会 場所:横山南市民センター	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 出された主な意見:既存の活動団体もあり、その団体間の調整は難航するのでは。	包括めじろ 1名 包括片倉 2名

平成23年7月～8月

西部 圏域

(担当:林・渡邊)

報告書

日にち	時間	参加会議・イベント名(主催) 場所:	内容および社協の関わり 効果・検討すべきこと等	同席
8/11	10:00 ～ 11:00	地域包括支援センター川口 場所:同上	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介	包括川口 2名
8/11	13:30 ～ 14:30	地域包括支援センター元八王子 場所:同上	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介	包括元八王子 1名
8/19	13:30 ～ 14:00	第10地区民生委員8月定例会 場所:恩方市民センター	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 出された主な意見:	包括元八王子 1名
8/19	14:30 ～ 15:15	第9地区民生委員8月定例会 場所:川口市民センター	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 出された主な意見:	包括川口 2名
8/20	13:30 ～ 14:0	第11地区民生委員8月定例会 場所:元八王子事務所	地域福祉推進計画の概要説明および協力依頼 圏域担当の紹介 出された主な意見:	